

各関係大学長
各関係大学学部長 殿
各関係機関の長

国立感染症研究所長
(公印省略)

次世代生物学的製剤研究センター長の公募について(依頼)

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度当所では次世代生物学的製剤研究センター長の選考を行うことになりました。

つきましては、貴学(学部、機関)、貴所または関係機関において適任者がございましたら、下記によりご推薦賜りますようお願い申し上げます。

次世代生物学的製剤研究センターにおいては、感染症その他の特定疾病に関し、次に掲げる業務をつかさどっています。

・予防、治療及び診断に関する生物学的製剤並びに抗菌性物質及びその製剤の生物学的検査及び検定(異常毒性否定試験、発熱試験、及び化学試験に係る部分に限る。)並びにこれらの医薬品の生物学的検査及び検定に必要な標準品の製造並びにこれらに必要な科学的調査及び研究を行うこと。

・予防、治療及び診断に関する生物学的製剤(血液製剤に限る。)及び次世代生物学的製剤の生物学的検査、検定及び試験的製造並びにこれらの医薬品の生物学的検査及び検定に必要な標準品の製造及び試験法の開発並びにこれらに必要な科学的調査及び研究を行うこと(他部の所掌に属するものを除く。)

特に当センターでは、血液安全確保に関わる種々の問題について各種委員会等から科学的立場からの判断を求められます。また、新規モダリティのワクチンの品質確保のための研究を推進していくことが望まれています。

研究分野としては下項の候補者資格要件に示してあるとおりです。

記

1. 候補者資格条件

- ① 血液及び血液製剤を介する感染症対策、輸血及び血液製剤の安全性確保について、意欲と経験、高い見識を有すること。
- ② 感染症学、免疫学等に関する豊富な知識と高い研究実績を有すること。
- ③ 血液製剤をはじめとする生物学的製剤(新規モダリティの製剤を含む)の品質管理を国際的に協調して行う能力を有すること。
- ④ センターをまとめる指導力を有すること。
- ⑤ 学位(博士号)を有すること。

2. 提出書類

- ① 履歴書(A4版横書き、氏名、性別、生年月日、本籍(都道府県名)、現住所、学歴(高等学校卒業以降)、学位、職歴、1カ月以上の海外歴とその内容、所属学会名、学会等での役職名、賞罰、健康状況等。)
- ② 業績目録(A4版横書き、別紙様式をご参考下さい。)※corresponding author(責任

著者) 論文には、必ず各題名の書き出しに(責)と記入してください。

- ③主要論文の別刷(写し可) 10編以内
- ④主要研究概要(A4版横書き1枚程度)
- ⑤応募職への抱負(A4版横書き1枚程度)

3. 応募締切日 令和4年10月24日(月) 必着

4. 選考採用試験

- ① 書類選考 令和4年10月下旬(予定)
 - ② 面接 令和4年11月下旬(予定)
- (面接に際し、プレゼンテーションをお願いする場合があります。)

5. 採用予定日 令和5年4月1日(予定)

6. 書類提出先

〒162-8640 東京都新宿区戸山1-23-1

国立感染症研究所長宛て応募書類の封筒には「次世代生物学的製剤研究センター長
応募」と朱書の上、所長宛て親展とし、書留で郵送して下さい。

なお、提出された書類は返送致しません。

7. 問い合わせ先 国立感染症研究所 総務部人事課人事第一係 西川・刑部
電話：03-5285-1111(代表) 内線2024
E-mail：jniji@nih.go.jp